

令和 4 年 11 月 17 日

会員各位

一般社団法人 日本生殖医学会
理事長 大須賀 穰
(公印略)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に対する日本生殖医学会からの通知
～海外の動向について～

日本生殖医学会では、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に対して令和 2 年 4 月 1 日、5 月 18 日、7 月 10 日、9 月 18 日、11 月 17 日、令和 3 年 1 月 18 日、5 月 12 日、7 月 15 日、9 月 14 日、12 月 24 日、令和 4 年 3 月 15 日付の計 11 回、本会会員に向けて文書を出し、会員の先生方に日々変化しております新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の状況について定期的な情報発信・提供を行っております。

今回は前回 (2022 年 3 月) の報告以降、海外学会における COVID-19 に関する声明等として以下をご紹介します。

他学会からの情報であり、日本生殖医学会からの提言ではないことは、ご注意ください。

前回 (2022 年 3 月) の報告以降、海外学会における COVID-19 に関する声明等は以下のリンクにあります。特に二価ワクチンに関する記述が新たにありました。

American Society for Reproductive Medicine (ASRM) : 2022 年 4 月 20 日に第 20 版が通知されております。この 2 年間で、COVID-19 の大流行が完全に根絶されることはないだろうということが明らかになったと述べています。また本第 20 版が最後の更新になる予定、とのこと。

[Patient Management And Clinical Recommendations During The Coronavirus \(COVID-19\) Pandemic Update #20, created April 20, 2022](#)

The American College of Obstetricians and Gynecologists (ACOG) : 2022 年 9 月 20 日付で通知をしております。ACOG は妊娠中および授乳中の人を含む生後 6 カ月以上のすべての対象者に、COVID-19 ワクチンまたはワクチンシリーズを接種することを推奨しています。また、12 歳以上で COVID-19 一次接種または COVID-19 ワクチンシリーズを完了した人は、最後の一次接種または一価ブースターから 2 カ月後に二価ブースターを受けることを推奨しています。

[COVID-19 Vaccination Considerations for Obstetric-Gynecologic Care | ACOG](#)

European Society of Human Reproduction (ESHRE) : 2021 年 6 月 9 日以降更新なし

<https://www.eshre.eu/Europe/Position-statements/COVID19>

The Society for Maternal-Fetal Medicine (SMFM): 2022年9月22日に最新版あり。特に12歳以上の対象者に、二価ワクチンの接種推奨に関する記載がございます。

[SMFM_Bivalent_Draft_9_22_22_\(final\).PDF.pdf](#)

また、WHO および関連学会の声明については、下記 URL もご参照ください。

WHO <https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019>

日本産科婦人科学会

https://www.jsog.or.jp/modules/jsogpolicy/index.php?content_id=10

ESHRE <https://www.eshre.eu/Press-Room/ESHRE-News>

ASRM <https://www.asrm.org/news-and-publications/covid-19/>

ICMART <https://www.icmartivf.org/news/>